

市政に対する一般質問一覧表

平成21年第1回定例会

質問順位 1

議席番号 2番

氏名 瀬崎雅弘

質問時間 10分

質問事件	質問の要旨
1. 生活環境問題について	<p>近年、悪質なひき逃げ事件や学校への不審者の侵入による子供への痛ましい被害等が発生している。市として交通安全対策や地域防犯対策を推進されているが、防犯車、巡回パトロール等には限度があり十分ではないと考える。このような悪質な事件等を未然に防止するには、監視カメラの設置が必要と思うが、市民の安全を守るための監視カメラの設置について、市としてどう考えているのか伺います。併せて、国道338号での自動販売機と車両が破損された事件等の再発防止のため、市としてどのように考えておられるのか伺いたい。</p>
2. 文部科学省が実施した体力テスト結果について	<p>2008年度の体力テスト結果が公表され、県教育委員会は参加率も低く、前年度とも比較できないため一概に判断できないとしながらも、各種結果にばらつきがあることから「児童生徒のバランスの取れた体力づくりに向け、今後も学校体育、スポーツの充実に努めたい」とコメントしているが、三沢市として、この体力テスト結果をどのように活用されるのか伺いたい。</p>

質問順位 2

議席番号 5番

氏名 鈴木重正

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	<p>1. 「市民一人ひとりが三沢を学び、知る、考える」総合的な施策の推進について</p> <p>ご当地検定の実施を含め、観光という視点からだけではなく、「子供からお年寄りまで、市民一人ひとりがふるさと三沢を学び、知る、そして考える」という総合的な施策の推進が必要だと思うが、そのお考えをお伺いする。</p> <p>2. 三沢市総合振興計画について</p> <p>(1) 行政経営システムについて</p> <p>行政経営システムは、いつから導入され、個々具体的にどのように運用されていくのかお伺いする。</p> <p>(2) 協働によるまちづくりに係る取組みについて</p> <p>総合振興計画の基本理念の実現に向け、各種団体等の連携を含め、行政としての協働によるまちづくりに係る取組みについて、市長のお考えをお伺いする。</p>

質問事件	質問の要旨
1. 経済問題	<p>地元企業の育成について</p> <p>現在、百年に一度と言われる不況の波が三沢市にも押し寄せてきています。三沢市は、米軍基地と航空自衛隊基地を抱え、基地との共存共栄を柱に政策を進めてまいりました。基地内には米軍や自衛隊の施設があり、工事や食品等の発注、及び入札物件があります。そのことについて質問いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地元で出来る工事や納品物件について、地元業者が受注できるように、どこにどのように働きかけをしてきたか伺います。 2. 受注は個々の企業の努力であると思いますが、このような時代を迎え、「チーム三沢」として、地元企業の競争力強化のための育成・指導について、どのように考えているか伺います。
2. 小川原湖民俗博物館問題	<p>小川原湖民俗博物館移設継続について</p> <p>昭和36年8月28日に開館され、日本の民俗学に多大な貢献をされた「小川原湖民俗博物館」が、閉館される可能性があるとの新聞報道がなされました。南部の刺し子、仕事着や食器、調理用具、農機具など、1万5千点に及ぶ所蔵品は、世界的に見ても貴重な歴史民俗資料であると言われていています。三沢市として、どのような方策を講じてでも三沢市にとどめておく事が大切な政策だと思えます。現在、三沢市ではどのような方策を考えているのか伺います。</p>
3. 都市計画問題	<p>駅前・春日台・古間木地域の都市計画について</p> <p>平成23年から25年を完成めどに工事を進めております都市計画道路3・4・3中央町・金矢線が開通することにより、駅前・春日台・古間木地域が大きく変化することが目に見えております。この変化に、どのように対応するのか2点伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開通することにより駅前商店街に重大な影響が出ると考えられます。このことから「小川原湖民俗博物館」を誘致し「地産地消」を目的とした「産直市場」などを併設した施設を考えるべきと思いますが、市の考えを伺います。 2. 開通により古間木・春日台地区が便利になりますが、この地区には公共施設がなにもありません。地域住民の意向を聞き、住環境を良くする公共施設を考えるべきだと思えますが、市の考えを伺います。

質問順位 4

議席番号 11番

氏名 春日 洋子

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 医療問題	<p>脳脊髄液減少症の支援策について</p> <p>近年、交通事故をはじめ、転倒やスポーツ外傷等の後に、脳脊髄液減少症と呼ばれる多彩な症状がでる疾患が起こりうるとの報告がなされています。学校や医療機関において理解が進んでいないといわれていることから、市民及び関係機関に広く周知するなどの取り組みをしていただきたく伺いたい。</p>
2. 教育問題	<p>不登校・ひきこもりへの対応について</p> <p>本県の不登校の現状は、小学校では減少傾向にあるものの、中学校、高校では増加しており、ひきこもり者数は、推定3,000人から6,000人とのことですが、本市ではその実態を把握しているか、また対応策について伺いたい。</p>
3. 健康問題	<p>子宮頸がん検診の受診率向上について</p> <p>若い女性に増加傾向にある子宮頸がんは、早期検診と予防ワクチンで根絶できるとされています。本市においても普及・啓発を図っていただきたく伺いたい。</p>
4. 民生問題	<p>1. 地上デジタル放送への円滑な移行推進について</p> <p>2011年7月の地上デジタル放送への完全移行まで2年余りですが、市として高齢者世帯などへの支援を考えているか伺いたい。</p> <p>2. ごみ減量化の取り組みについて</p> <p>食品の廃棄を削減するための対策として「食べきり運動」を展開し、効果を上げている自治体があります。このような運動を参考にした取り組みを提案したく伺いたい。</p>

質問順位 5

議席番号 7番

氏名 天間 勝則

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 雇用問題について	<p>三沢市の活性化、産業の発展、優秀な人材の流出を防ぐためにも、地元就職が重要な課題であることから、長期的な見地で促進に取り組むべきだと考えますが、当局の考えを伺います。</p>
2. 食育推進について	<p>地産地消、また食育については、各地で推進運動に取り組んでおります。健全な心身を育むうえで最も基礎的な食育について、三沢市においても条例を制定し、推進していくべきと考えますが、当局の考えを伺います。</p>

3. 公共工事が原因の環境問題について	公共工事が発する音、振動等が原因で、隣接する住民の心身、環境に害を及ぼしているところがあります。隣接の住民に配慮した工事内容に努めべきだと考えますが、当局の考えを伺います。
---------------------	--

質問順位 6

議席番号 9番

氏名 附田 一

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 消防行政について	広域化の対応について伺いたい。
2. 道路行政について	歩道設置率、及び今後の取り組みについて伺いたい。
3. 市内循環100円バス事業について	新病院を含めた路線拡大について伺いたい。

質問順位 7

議席番号 3番

氏名 奥本 菜保巳

質問時間 20分

質問事件	質問の要旨
1. 福祉問題	3年ごとの見直しにより、今年4月から介護保険制度が改定される。聞き取り調査の基準変更により、サービス利用者の生活実態を反映しない軽度の判定の多発が危惧されている。利用者の生活と事業所の経営にとって打撃となる。また、介護報酬3%引き上げといっても、介護職員の昇給には結びつかない実態がある。このような内容を精査し、三沢市として独自に支援していく考えはあるか。また、施設経営を圧迫する様々な研修費負担に対し、支援する考えはあるか。
2. 雇用問題	<p>1. アメリカ発の金融危機により、百年に一度といわれる未曾有の経済危機、景気悪化が日本を覆っている。三沢市においても、年末にトヨタの派遣切りに遭い、地元に戻られた人たちがいる。また、さらに3月で雇い止めなど、これまで以上に失業者が増えることが予想され、正社員の解雇もあると懸念される。このような状況の中、三沢市独自の雇用対策はあるか。また、雇用対策のひとつとして、青森市が失業者を対象に行う「二級ヘルパー養成研修」として、無料で受講できる事業を21年度の新規事業として行うとしているが、三沢市においても新規事業として行ってはどうか。</p> <p>2. 雇用対策として、除雪作業者を三沢市として直接雇用とし、一人暮らしのお年寄り宅や大型の除雪車が通らない道路等の除雪を行い、冬場の仕事が減少する職種の方々（土木建築業の方々等）を期間採用し、雇用対策として行ってはどうか。</p>

3. 道路問題	市内の生活道路にはまだまだ未舗装道路が多く、砂利道であちこちに穴があいており、歩きにくく走行しにくく、そこで暮らす住民にとって大変不自由している現状がある。道路の舗装には幅員や地権者との兼ね合いもあり苦慮されているが、道路の舗装と側溝の工事には、多くの住民の要望が寄せられている。そこで、階上町における私道の舗装を行う「協働のまちづくり」などのように、住民が直接、舗装工事に携わるような事業を立ち上げてはどうか。
---------	--

質問順位 8

議席番号 6番

氏名 藤田 光彦

質問時間 10分

質問事件	質問の要旨
1. 新型インフルエンザについて	世界的大流行が懸念されている新型インフルエンザに対する三沢市の医療体制、及び市民の行動計画をどのように立てているか。
2. 位置情報通知システムについて	携帯電話から119番した人の位置を、GPSによって自動的に特定する位置情報通知システムは、多くの自治体の消防本部で設置され、迅速な救助活動などに役立っていますが、三沢市での設置状況はどうであるか。
3. 定額給付金について	三沢市では、定額給付金をいつごろからどのように市民に支給する方針でしょうか。また、この支給にあわせて地域商品券を発行すれば、市への経済効果が一層高まると思うが、どのようにお考えか。

質問順位 9

議席番号 8番

氏名 太田 博之

質問時間 15分

質問事件	質問の要旨
1. 政治姿勢問題	<p>(仮称) アメリカ村拠点施設 (MGプラザ) に関わる諸問題について</p> <p>1. MGプラザ建設においては、市と事業主であるMGインターナショナル (株) と同調しながら進めてきたにも関わらず、市長はこれまで一貫し、MGプラザ建設が中断した理由については「事業主であるMGインターナショナル (株) と国との問題である」と答弁しており、直接関与する立場にないと責任を回避してきました。そうした中、この建設工事が頓挫すると、国に対し「まちづくり交付金」において多額の補助金の償還金が発生することが判明いたしました。しかし、それを市民に公表もせず建設工事を第三者のごとく批評しており、市長としてあまりにも無責任な言動だと考えますが、償還金の額と市民への情報公開を怠った責任について考えを伺いたい。</p> <p>2. MGプラザの建設が中断した問題が長期化したことは、請負業者の (株) ロジテックを一方向的に解除したことが最大の原因だと考えるが、それを強く指示した市長に対し、政治責任を問う声があるが、見解をお</p>

	<p>伺いたい。また、解除したことによって紛争や裁判等が発生し、工事の進捗に大きな障害を与えかねない状況にあると思うが、市長はどのように解決していくつもりだったのか伺いたい。</p> <p>3. MGプラザの事業主体であるMGインターナショナル（株）は現在、新たな事業計画の策定に努力していると聞いている。その新たな事業計画について、市長はどのような見解をもっているのか、以下の事項について伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 三沢市中心市街地活性化基本計画との整合性について(2) 実効性について(3) 支援策として補助金の考えがあるかどうか。また、あるとすればその用途について
--	---